

令和4年9月15日

SD研修会 「SDGsの推進について」 発表内容

挨拶

本日のSD研修会は、7月26日に発足したSDGs推進センターから、本学の「SDGsの推進について」説明させていただきます。

まず、配布資料の「SDGsの推進について」をご覧ください。本学は、7月12日に、環境方針を設定し、これを推進して行くために、SDGs推進センターを設置しました。このセンターでは、SDGs施策を定め、本学構成員が、この環境方針に基づく諸活動を推進して行くことを支援して行きます。

このSD研修会では、ここに記載した資料を説明し、SDGs推進施策のための各活動の実施・計画について、みなさま方に、概要を理解していただくことを目的としています。また、後日、SDGs推進施策アンケートをお願いすることとしています。

まず、SDGs 持続可能な開発目標について、この資料の下段を読み上げます。

SDGsとは、2001年に策定されたミレニアム開発目標の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサルなものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

これが、SDGsの概要です。

資料説明

資料1：持続可能な開発目標（SDGs）と日本の取組（外務省資料）

次に、外務省が発行している資料1をご覧ください。

ページをめくると、左に、「SDGsの構造」について記述されています。これを説明しています。

SDGsの17のゴールは、①に、貧困や飢餓、教育など未だに解決を見ない社会面の開発アジェンダ、②に、エネルギーや資源の有効活用、働き方の改善、不平等の解消などすべての国が持続可能な形で経済成長を目指す経済アジェンダ、③が地球環境や気候変動など地球規模で取り組むべき環境アジェンダという、社会、経済、環境の3つの側面から捉えることができるものを統合的に解決しながら持続可能なよりよい未来を築くことを目標としています。

また、この下に記述されている「SDGsの特徴」に示してあるように、達成のカギは、一人ひとりの行動に委ねられるということです。みなさまの協力が大変重要になって参ります。

なお、17の目標は、右側に示してあるように、1番の貧困から16番の平和と、17番の実施手段から構成されています。

資料2：東京音楽大学環境方針

資料2をご覧ください。本学の環境方針です。前文で、SDGsのことと、カーボン・ニュートラル社会の形成を目指すことを掲げ、4つの方針をあげました。

一つ目は、持続可能な社会の実現に係わる教育・研究を意欲的に展開し、社会が必要とする能力の高い人材を養成すること。

二つ目は、SDGsが掲げる目標に対し、音楽を通じ、地域社会を含むあらゆる人々に対する教育、啓発、普及活動などに取り組むこと。

三つ目に、環境負荷の軽減等を踏まえ、環境マネジメントシステムを構築しキャンパス環境の継続的改善を図ること。

四つ目に、環境方針をすべての構成員に周知し、実行するとともに、その結果を広く一般にも公開すること。です。

資料3：SDGs推進センターの設置について

次に、資料3をご覧ください。

趣旨の(2)に記述したように、SDGsが、企業・大学等の運営における最重要事項として注視されることを踏まえ、本学においても緊急にこれを推進する組織を設置する機運が高まってきたことと、学生有志が、SDGsの啓発活動や、リサイクル等に積極的に取り組み姿が見受けられるようになったことから、SDGs推進センターを設置することとなりました。

(3)に示すように、SDGs推進学生委員会も、あわせて組織し、一体となって運営することとしています。

大きな2番では、このセンターの運営方針を示しています。

一つ目に、ミッションを「音楽と社会をつなげる」とし、ステークホルダーとの意識の共有化を図ること。

二つ目に、学生、教員、職員がこの課題解決を目指し、その実現のために連携強化を図っていくこと。

三つ目に、運営において不断の点検評価と改善提案を進めること。

次の3番では、センターの運営内容をかかげています。

1つ目、持続可能な社会の実現に必要な人材育成の推進支援

2つ目、SDGs達成のための音楽活動の推進支援

3つ目、カーボン・ニュートラル社会の形成の推進支援

4つ目、SDGs推進に係る大学構成員等への広報としています。

この資料には、他にセンター組織のことと、学生委員会のことを記述しております。

資料4：SDGs推進センターのメンバー

次は、資料4です。

この資料では、SDGs推進センターのメンバーの13名を示しております。お問い合わせは、このメンバーの方をお願いします。よろしくお願いいたします。

資料5：SDGs推進施策

資料5は、SDGs推進施策を示しました。

この施策は、4つの環境方針毎に、各々4つ、3つ、3つ、3つの計13個を設定しました。

1つ目の環境方針である 教育・研究を意欲的に展開し、社会が必要とする能力の高い人材を養成するためとして、

教育活動においては、授業活動と授業活動以外教育活動に分けて施策を設定しました。

研究活動は、教員が行うものと学生が行うものに分けて設定しました。

2つ目の環境方針である 音楽を通じた、あらゆる人々に対する教育、啓発、普及活動のためとして、

社会教育活動、

地域社会啓発活動、

地域社会普及活動の3つに分けて施策を設定しました。

3つ目の環境方針である 環境マネジメントシステムの構築のためとして

環境負荷の軽減

環境汚染の防止

長寿命化等の施設改善の3つの施策を設定しました。

4つ目の環境方針である 実行手段のためとして

環境方針の構成員への周知

環境方針の実行管理

環境方針に係る活動等の公開 の3つの施策を設定しました。

これら13個の施策については、それぞれ目標、達成度指標、達成度評価に関わる事柄を定め、適切に運営管理を行うこととしております。